### 日本塑性加工学会中国・四国支部

### 2025 年度 (第 42 期) 支部総会 議案

開催日時:2025年6月2日(月) 10:30~12:00

場所:オンライン

#### 【報告事項】

1. 2024 年度 (第 41 期) 支部事業報告

<総会資料1>

2. 2024 年度 (第 41 期) 支部決算報告

<総会資料 2>

3. その他

#### 【審議事項】

1. 支部役員の交代など(敬称略)

<幹事・商議員リスト>

支部長 日野隆太郎(広島大学)⇒吉村英徳(香川大学)

幹事(庶務) 吉村英徳(香川大学)⇒寺野元規(岡山理科大学)

幹事(会計) 寺野元規(岡山理科大学) ⇒高橋洋一(香川高等専門学校)

監事 石丸詠一郎⇒守本芳樹 (現 日本製鉄 (日鉄ステンレス))

商議員 岩本剛(広島大学) 着任

商議員 太田高裕(広島工業大学)着任

2. 2025 年度 (第 42 期) 事業計画

<総会資料3>

3. 2025 年度 (第 42 期) 予算計画

<総会資料4>

以上

### 日本塑性加工学会中国・四国支部第41期事業報告

(2024年4月1日~2025年3月31日)

#### 1. 支部総会

日時 2024年4月30日(火) 会場 ピュアリティまきび(岡山県)

参加者数:14名

#### 2. 商議員会・幹事会

第1回

日時 2024年4月24日 (月)

会場 ピュアリティまきび(岡山県)

参加者数:14名

第2回

日時 2024年12月11日 (水)

会場 Web 開催 参加者数 15 名

#### 3. 塑性加工研究会

日時: 2024年4月30日(火) 会場: ピュアリティまきび(岡山県)

参加者数:15名

講演:

「バウシンガー効果活用による自動車部品の寸法精度変動低減技術」

JFE スチール株式会社 飛田 隼佑氏

「TRIP 鋼大変形域の加工硬化と損傷挙動の解明」

鳥取大学 松野 崇 氏

#### 4. 第1回支部講演会

日時 2024年12月24日(火)

会場 岡山理科大学 50周年記念館

参加者数:18名 発表件数 12件

#### 5. 支部行事 体験講座「金属材料の単軸引張試験」

中止

#### 6. たたら製鉄体験

久保井刀匠の急遽の退職により中止

#### 7. 岡山新材料技術融合フォーラム(後援行事)

第48回 日時 2024年5月17日(金)

会場 (株)クラレ くらしき研究センター

参加者数:15名

第49回 日時 2024年11月28日(木)

会場 岡山国際交流センター

参加者数:15名

第50回 日時 2025年3月10日(月)

会場 岡山国際交流センター

参加者数:12名

### 「令和6年度(第41期)第1回幹事・商議員会」決算書

2024年5月14日

支部 分科会 研究委員会名 中国四国支部

開催日時 : 2024年4月30日 会 場 : 行 事 名 :

ピュアリティまきび 令和6年度(第41期)第1回幹事・商議員会

	収入の部	予算	備考		支出の部	予算	備考
参加	会員·賛助会員	0		Hills	講師講演料	0	
	学生会員	0		報酬	講師原稿料	0	
	非会員	0			講師旅費	0	
					源泉税額	0	
	参加費計	0			講師報酬計	0	
					幹事商議員旅費	46,800	
懇	会員	0		そ	会場費	11,858	ピュアリティまきび
親会費	非会員	0			資料印刷代	0	
費				経	郵送料	0	
				費	アルバイト代	0	
	懇親会費計	0			その他雑費	26,235	昼食+振込手数料
参加	n費+懇親会費計(A)	0			その他経費計	84,893	
その	支部会計	0			本部管理費(小計A×10%)	0	
他収				小土	会誌掲載料	0	
入			<b></b>	費	本部経費計	0	
	その他収入計(B)	0			支出合計	84,893	
	収入合計(A+B)	0		収3	支差額(収入合計-支出合計)	-84,893	

### 「令和6年度(第41期)支部総会」決算書

2024年5月14日

支部 分科会 研究委員会名 中国四国支部

開催日時 : 2024年4月30日 会 場 : ピュアリティまきび 行 事 名 : 令和6年度(第41期)支部総会

	収入の部	予算	備考		支出の部	予算	備考
参加	会員·賛助会員		Hills	講師講演料	0		
	学生会員	0		報酬	講師原稿料	0	
	非会員	0			講師旅費	0	
					源泉税額	0	
	参加費計	0			講師報酬計	0	
					幹事商議員旅費	0	
懇	会員	0		7	会場費	11,172	ピュアリティまきび(1h)
親会費	非会員	0			資料印刷代	0	
費				経	郵送料	0	
				費	アルバイト代	0	
	懇親会費計	0			その他雑費	0	
参加	n費+懇親会費計(A)	0			その他経費計	11,172	
その	支部会計	0			本部管理費(小計A×10%)	0	
他				小土	会誌掲載料	0	
収入				費	本部経費計	0	
	その他収入計(B)	0			支出合計	11,172	
	収入合計(A+B)	0		収3	支差額(収入合計-支出合計)	-11,172	

### 「塑性加工研究会」決算書

2024年5月14日

支部・分科会・研究委員会名: 中国四国支部

開催日時 : 2024年4月30日 会 場 : ピュアリティまきび 行 事 名 : 塑性加工研究会

	収入の部	予算	備考		支出の部	予算	備考
参加	 会員·賛助会員	0		講師	 講師講演料	8,000	
	学生会員	0		報酬	講師原稿料	0	
	非会員	0			講師旅費	0	
					源泉税額	909	
	参加費計	0			講師報酬計	8,909	
					幹事商議員旅費	0	
	会員	0		そ	会場費	29,605	ピュアリティまきび (2h + 備品)
親会費	非会員	0			資料印刷代 	0	
費				経費	郵送料	0	
				負	アルバイト代		
	懇親会費計	0			その他雑費	509	水+振込手数料
参加	加費+懇親会費計(A)	0			その他経費計	30,114	
その	支部会計	0			本部管理費(小計A×10%)	0	
他収				部経	会誌掲載料	0	
入				費	本部経費計	0	
	その他収入計(B)	0			支出合計	39,023	
	収入合計(A+B)	0		収3	支差額(収入合計-支出合計)	-39,023	

### 「第1回支部講演会」決算書

2025/3/1

支部・分科会・研究委員会名: 中国四国支部

開催日時 : 2024/12/24 会 場 : 岡山理科大学 行 事 名 : 第1回支部講演会

	収入の部	予算	備考		支出の部	予算	備考
参	 会員·賛助会員	0		講師	 講師講演料	0	
	 学生会員	0		報酬	講師原稿料	0	
	非会員	0			講師旅費	0	
					源泉税額	0	
	参加費計	0			講師報酬計	0	
					学生旅費補助	28,000	鳥取地区*1 広島地区*1
懇	会員	0		そ	会場費	0	
親会費	非会員	0			資料印刷代 	0	
費				経費	賞状・賞牌等	957	賞状
				負	アルバイト代	L	2hr(2000円)×2名
	懇親会費計	0			その他雑費	1,025	賞状送料 860円 振込手数料 165円
参加	加費+懇親会費計(A)	0			その他経費計	33,982	
その	支部会計	0		本	本部管理費(小計A×10%)	0	
他収				部経	会誌掲載料	0	
入		<b>_</b>		費	本部経費計	0	
	その他収入計(B)	0			支出合計	33,982	
	収入合計(A+B)	0		収3	支差額(収入合計-支出合計)	-33,982	

整理No.

### 塑性加工技術振興事業基金「支部活動基金」積立申請書

2025 年 3月 1日

一般社団法人 日本塑性加工学会

会長

柳本 潤

殿

申請組識名:

中国四国支部

代表者名:

会計·寺野 元規 印

下記事業を企画しておりますので、繰越金のうち下記金額を「支部活動基金」積立金としていただきたく申請いたします。

積立申請内容							
積立金申請額	(	2024	)	年度決算で			
			(	260,000	)	円を支部活動	基金に積立てる。
申請組織の代表者	₸	700-0005					
連絡先住所	住所	岡山市北区理大町1-1					
勤務先•所属			岡山理	里科大学・工学	全部	機械システムニ	工学科
電話番号	(	086	)-	256	-	9829	
FAX番号	(	086	)-	256	-	9829	
Eメール アドレス		<u>m terano@ous.ac.jp</u>					

<sup>※</sup> 支部活動基金の積立金を引出すには内規により事業計画書・予算書が改めて必要となります.

# 棚卸報告書 (2025年3月31日現在)

(単位・田)

			<u> </u>
書籍名	冊 数	単 価	資 産 額
			4

纵	<b>‡</b> ∔	
N.C.	ĀΙ	1

2025年 4月 1日

中国 - 四国支部

支部長・主査・委員長	日野 隆太郎
t	
担当者	寺野 元規 印

## 2024年度 現金残高証明書

(単位:円)

1.2025年3月31日金庫内の現金	¥	1 0
2.貸借対照表の現金(帳簿残高)	¥	0
3.過不足	¥	0

以上相違ないことを確認いたしました.

2025 年 4月 1日

中国•四国支部

支部長・主査・委員長	日野 隆太郎
担当者	寺野 元規 廊

## 9. 決算書の作成

## 貸借対照表 2025年3月31日現在

はじめに

### 収支計算書

科	B = B	合計	中国·四国支部	学会活性化
I 事業活動収支の				基金
1.事業活動収入	> Hb			
1)会費収入		0	<u>0</u>	
正会員 賛助会員		0	0	
2)事業収入		0	0	
広告-広		0	0	
	会·講演会_参加費(会員·賛助会員) 会·講演会_参加費(学生会員)	0	0	
	会•講演会_参加費(非会員)	0	0	
	会・講演会_懇親会費(会員)	0	0	
	会・講会_懇親会費(非会員) の他企画行事_参加費	0	0	
	浸集・テキスト販売収入	0	0	
企画行事 - その		0	0	
	付金収入(不課税) 版物販売収入	0	0	
3)他会計からの		77,301	77,301	
4)寄付金収入		0	0	
5) <b>雑収入</b> 雑収入 - 利	é	<b>34</b> 34	<b>34</b> 34	
雑収入 - その	_	0	0	
6)学会活性化基		0	0	
事業活動収入計 1)	~ 6)	77,335	77,335	
2.事業活動支出 1)事業費		68.840	68.840	
企画行事 - 講師		8,000	8,000	
企画行事 - 講師		0	0	
企画行事 - 講師	即旅費/国内 師旅費/海外−不課税	0	0	
企画行事 - 講師		909	909	
	通費(司会者·委員)	28,000	28,000	
企画行事 - 会 <sup>1</sup> 企画行事 - 通信		22,345 860	22,345 860	
企画行事 - 事		0	0	
	レバイト代(不課税)	0	0	
企画行事 - 事		7,260 330	7,260 330	
企画行事 - 印		0	0	
企画行事 - 会	義費	0	0	
企画行事 - 会計		179	179	
企画行事 - 員 企画行事 - 賞	賞金·金券類(不課税) 伏·當牌費(課税)	0 957	0 957	
企画行事 - 関		0	0	
	連行事費(飲食8%)	0	0	
企画行事 - 雑		0	0	
	告掲載料(不課税)	0	0	
	部管理費(不課税)	0	0	
0		0	0	
出版一出	版物仕入高	0	0	
2)学会活性化 -	本部への繰入金支出	0	0	
0) /// 0 = 1	li és			
3)他会計への繰り	<b>五</b> 發	0	<u>0</u>	
4)一般管理費	バイト代(不課税)	100,825 4,000	100,825 4,000	
官理貨 - アルバ		4,000 25,410	4,000 25,410	
管理費 - 会議	費(飲食8%)	0	0	
管理費 - 総会履		11,172	11,172	
管理費 - 旅費3 管理費 - 旅費3	必通貨/国内 交通費/海外(不課税)	46,800 0	46,800 0	
管理費 - 通信	費	430	430	
	金券類(不課税)	0	0	
管理費 - 賞状· 管理費 - 事務;		0	0	
管理費 - 印刷線	製本費	0	0	
管理費 - 会場	-	11,858	11,858	
管理費 - 事務相 管理費 - 支払=		0 1,155	0 1,155	
管理費 - 雑費(		0,155	1,155	
管理費 - 雑費(		0	0	
 事業活動支出計 1	) ~ 4)	169,665	0 169,665	
事業活動収支差額	, 7/	-92,330	-92,330	
Ⅲ 投資活動収支の	D部	*		
1.投資活動収入	*甘今而岩山 3	040.000	010.000	
支部(分科会)事業 投資活動収入合計	K 坐 並 以 朋 収 人	310,000 310,000	310,000 310,000	
2.投資活動支出		- : 5,000	2.0,000	
支部(分科会)事業	<b>美基金繰入支出</b>	260,000	260,000	
投資活動支出計 投資活動収支差額		260,000 50,000	260,000 50,000	
当期収支差額		-42,330	-42,330	
前期繰越収支差額 欠期繰越収支差額		72,571 30,241	72,571 30,241	

中国•四国支部 (単位:円)					
科目	合計	中国·四国支部	学会活性化 基金		
【資産の部】					
1. 流動資産					
現金預金					
現金	0	0			
ゆうちょ銀行	30,241	30,241			
未使用	0	0			
未使用	0	0			
未使用	0	0			
未使用	0	0			
未使用	0	0			
未使用	0	0			
未使用	0	0			
学会活性化基金	0	0	0		
現金預金合計	30,241	30,241	0		
出版物	50,000	50,000			
特定資産					
一般会計預け金(事業基金)	1,838,865	1,838,865			
資産合計	1,919,106	1,919,106	0		
【正味財産の部】					
次期繰越収支差額	30,241	30,241	0		
特定事業基金積立金	1,838,865	1,838,865			
棚卸資産	50,000	50,000			
一般正味財産合計	1,919,106	1,919,106	0		
負債及び正味財産合計	1,919,106	1,919,106	0		
·	TRUE	TRUE	TRUE		

## 

刑目戏同	1,000,000	U
当期中の引き出し額	310,000	2
当期中の本部への積立額	260,000	3
期末残高	1,838,865	4=1-2+3

#### 9. 決算書の作成

## 収支計算書 2024年4月1日から2025年3月31日まで

科目	合計	中国·四国支部	学会活性化 基金
I 事業活動収支の部			
1.事業活動収入			
1)会費収入	0	0	
正会員 賛助会員	0	0	
2)事業収入	0	0	
広 告 - 広告料収入	0	0	
企画行事 - 総会·講演会_参加費(会員·賛助会員	0	0	
企画行事 - 総会·講演会_参加費(学生会員)	0	0	
企画行事 - 総会・講演会_参加費(非会員)	0	0	
企画行事 - 総会・講演会_懇親会費(会員) 企画行事 - 総会・講会 懇親会費(非会員)	0	0	
企画行事 - その他企画行事参加費	0	0	
企画行事 - 抄録集・テキスト販売収入	0	0	
企画行事 - その他収入(課税)	0	0	
企画行事 - 寄付金収入(不課税)	0	0	
出版一出版物販売収入	0	0	
3)他会計からの繰入額 4)寄付金収入	77,301	77,301 0	
5)雜収入	34	34	
雑収入 - 利息	34	34	
雑収入 - その他	0	0	
6)学会活性化基金収入	0	0	
事業活動収入計 1) ~ 6)	77,335	77,335	
2.事業活動支出 1)事業費	60.040	68,840	
企画行事 - 講師報酬/講演料	68,840 8,000	8,000	
企画行事 - 講師報酬/原稿料	0,000	0	
企画行事 - 講師旅費/国内	0	0	
企画行事 - 講師旅費/海外-不課税	0	0	
企画行事 - 講師税額	909	909	
企画行事 - 交通費(司会者·委員) 企画行事 - 会場費	28,000	28,000	
企画行事 - 云鳴寶	22,345 860	22,345 860	
企画行事 - 事務消耗品費	0	0	
企画行事 - アルバイト代(不課税)	0	0	
企画行事 - 事務機器賃借料	7,260	7,260	
企画行事 - 支払手数料	330	330	
企画行事 - 印刷費 企画行事 - 会議費	0	0	
企画行事 - 会議費(飲食8%)	179	0 179	
企画行事 - 賞賞金·金券類(不課税)	0	0	
企画行事 - 賞状·賞牌費(課税)	957	957	
企画行事 - 関連行事費	0	0	
企画行事 - 関連行事費(飲食8%)	0	0	
企画行事 - 雑費(課税)	0	0	
企画行事 - 雑費(対象外) 企画行事 - 会告掲載料(不課税)	0	0	
企画行事 - 本部管理費(不課税)	0	0	
0	0	0	
0	0	0	
出版-出版物仕入高	0	0	
2)学会活性化 - 本部への繰入金支出	0	0	
2) (0 4 5) 2 45) (45)			
3)他会計への繰出額	0	0	
4)一般管理費	100,825	100,825	
管理費 - アルバイト代(不課税)	4,000	4,000	
管理費 - 会議費 管理費 - 会議費(飲食8%)	25,410	25,410	
管理費 - 総会開催費	11,172	0 11,172	
管理費 - 旅費交通費/国内	46,800	46,800	
管理費 - 旅費交通費/海外(不課税)	0	0	
管理費 - 通信費	430	430	
管理費 - 賞金·金券類(不課税)	0	0	
管理費 - 賞状·賞牌費(課税) 管理费 - 專務消耗且费	0	0	
	0	0	
管理費 - 事務消耗品費 管理費 - 印刷製本費	0		
官理實 - 學務用和的實 管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費	11,858	11,858	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 事務機器賃借料	11,858 0	11,858 0	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 事務機器賃借料 管理費 - 支払手数料	0 1,155	0 1,155	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 多税機器賃借料 管理費 - 支払手数料 管理費 - 推費(課稅)	0 1,155 0	0 1,155 0	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 事務機器賃借料 管理費 - 支払手数料	0 1,155	0 1,155	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 事務機器賃借料 管理費 - 支払手数料 管理費 - 雑費(課稅) 管理費 - 維費(不課稅) ———— 事業活動支出計 1) ~ 4)	0 1,155 0 0 0 0	0 1,155 0 0	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 多務機器賃借料 管理費 - 支払手数料 管理費 - 维費(課稅) 管理費 - 維費(課稅) 	0 1,155 0 0	0 1,155 0 0	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 多洗機器賃借料 管理費 - 支払手敷料 管理費 - 推費(課稅) 管理費 - 維費(課稅) 管理費 - 維費(課稅)  事実活動支出計 1) ~ 4) 事実活動収支差額 II 投資活動収支の部	0 1,155 0 0 0 0	0 1,155 0 0 0 0	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 多洗機器賃借料 管理費 - 支払手敷料 管理費 - 推費(課稅) 管理費 - 維費(課稅) 管理費 - 維費(課稅)  事実活動支出計 1) ~ 4) 事実活動収支差額 II 投資活動収支の部	0 1,155 0 0 0 0	0 1,155 0 0 0 0	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 李務機器賃借料 管理費 - 交払手敷料 管理費 - 維費(課稅) 管理費 - 維費(課稅) 	1,155 0 0 0 169,665 -92,330	1,155 0 0 0 169,665 -92,330	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 多務機器賃借料 管理費 - 支払手数料 管理費 - 推費(課稅) 管理費 - 維費(課稅) 管理費 - 維費(課稅) - 本業活動立出計 1) ~ 4) 事業活動収支差額 II 投資活動収支の部 1.投資活動収入 支部(分科会)事業基金取崩収入 投資活動収入	0 1,155 0 0 0 169,665 -92,330 310,000	1,155 0 0 0 169,665 -92,330 310,000	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 安地子 教料 管理費 - 支払手 教料 管理費 - 社費(課稅) 管理費 - 維費(課稅) 管理費 - 維費(不課稅)  事業活動支出計 1) ~ 4) 事業活動攻支差額 I 投資活動収入 支部(分科会)事業基金取崩収入 投資活動収入合計 2.投資活動文出 支部(分科会)事業基金繰入支出	1,155 0 0 0 169,665 -92,330 310,000 310,000	1,155 0 0 0 169,665 -92,330 310,000 310,000	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 会場費 管理費 - 支払手数料 管理費 - 支払手数料 管理費 - 維費(課稅) 管理費 - 維費(課稅) 	1,155 0 0 0 169,665 -92,330 310,000 310,000 260,000	1,155 0 0 0 169,665 -92,330 310,000 310,000 260,000	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 会場費 管理費 - 支払手数料 管理費 - 支払手数料 管理費 - 維費(課稅) 管理費 - 維費(課稅) 	1,155 0 0 0 169,665 -92,330 310,000 310,000 260,000 50,000	1,155 0 0 169,665 -92,330 310,000 310,000 260,000 50,000	
管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 多務機器賃借料 管理費 - 支払手数料 管理費 - 推費(課稅) 管理費 - 維費(課稅) 管理費 - 維費(課稅) - 本業活動立出計 1) ~ 4) 事業活動収支差額 II 投資活動収支の部 1.投資活動収入 支部(分科会)事業基金取崩収入 投資活動収入	1,155 0 0 0 169,665 -92,330 310,000 310,000 260,000	1,155 0 0 0 169,665 -92,330 310,000 310,000 260,000	

TRUE

はじめに

貸借対照表 2025年3月31日現在

中国・四国支部 科 目	A84	+ FR . m FR + + +1	(単位:円 学会活性化
科目	合計	中国・四国支部	基金
【資産の部】			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	0	0	
ゆうちょ銀行	30,241	30,241	
未使用	0	0	
学会活性化基金	0	0	(
現金預金合計	30,241	30,241	1
出版物	50,000	50,000	
特定資産			
一般会計預け金(事業基金)	1,838,865	1,838,865	
資産合計	1,919,106	1,919,106	
【正味財産の部】			
次期繰越収支差額	30,241	30,241	
特定事業基金積立金	1,838,865	1,838,865	
棚卸資産	50,000	50,000	
一般正味財産合計	1,919,106	1,919,106	
負債及び正味財産合計	1,919,106	1,919,106	(
	TRUE	TRUE	TRUE

#### 特定事業基金の増減

期首残高	1,888,865	1
当期中の引き出し額	310,000	2
当期中の本部への積立額	260,000	3
期末残高	1,838,865	4=1-2+3

監査の結果, 相違ないことを確認しました.

#### 9. 決算書の作成

収支計算書

はじめに

#### 貸借対照表 2025年3月31日現在

中国•四国支部			(単位:円)
科目	合計	中国・四国支部	学会活性化 基金
【資産の部】		]	,
1. 流勤資産			
現金預金	[		
現金	. 0	0	
ゆうちょ銀行	30,241	30,241	
未使用	0	0	
未使用 ,	• 0	0	
未使用	. 0	0	-
未使用	0	0	
未使用	· 0	0	
未使用	0	0	
未使用	0	. 0	
学会活性化基金	a	, 0	D
現金預金合計	30,241	30,241	.0
出版物	50,000	50,000	
特定資産			
一般会計預け金(專業基金)	1,838,865	1,838,865	
資産合計	1,919,105	1,919,106	. 0
【正味財産の部】			
次期繰越収支差額	30,241	30,241	. 0
特定事業基金積立金	1,838,865	1,838,865	
捌卸資産	50,000	50,000	
一般正味財産合計	1,919,106	1,919,106	0
負債及び正味財産合計	1,919,106	1,919,106	0

注記

特定事業基金の増減
<b>対見がた下巻できて</b>

11 XC -7 -7 - 12 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 1	
期首残高	1.888,865
当期中の引き出し額	310,000 ②
当期中の本部への積立額	260,000 ③
期末残高	1,838,865 4=0-2+3

2024年4月1日から2025年3月31日まで 中国·四国支部 学会活性化 基金 中国・四国支部 合計 事業活動収支の部 .事業活動収入 1)会費収入 0 0 0 餐助会員 Q 2)事業収入 Q 広告料収入 企画行事 - 総会・講演会」参加費(会員・賛助会員 Đ 総会・講演会・参加費(学生会員) 企画行事 -総会·購演会·参加費(非会員) 企画行事 - 総会・購演会 懇親会費(会員) 企画行事 - 総会・講会、懇親会費(非会員) 企画行事 - その他企画行事。参加費 企画行事 - 抄録集・テキスト販売収入 企画行事 - その他収入(課税) 企画行事 - 寄付金収入(不課税) ď - 出版物販売収入 出版 - 出版物 3) 他会計からの輸入機 77,301 77,301 0 4)寄付金収入 0 0 0 34 34 5)雑収入 雑収入 - 利息 ۸ a 6)学会活性化基金収入 事業活動収入計1) ~ 6) 2.事業活動支出 77,335 77,335 0 68.840 68.840 企画行事 - 講師報酬/講演料 8.000 8.000 企画行事 -護師報酬/原稿料 企画行事 講師旅費/国内 講師旅費/海外-不課税 企画行事 - 講師税額 909 909 28,000 28,000 - 交通費(司会者·委員) 企画行事 22,345 22,345 企画行事 会場費 企画行事 - 通信運搬費 860 860 企画行事 - 事務消耗品費 アルバイト代(不課税) 企画行事 - 事務機器賃借料 7,260 7,260 企画行事 企画行事 - 支払手数料 330 330 企画行事 - 印刷器 o 企画行事 - 会議費 企画行事 会議費(飲食8%) 179 179 0 企圓行事 - 賞賞金·金券類(不課税) 957 企画行事 - 賞状・賞牌費(課税) 957 企画行事 - 関連行事費 企画行事 - 関連行事費(飲食8%) 企画行事 - 維養(課税) n 0 ō 企画行事 - 報費(対象外) 企画行事 - 会告掲載料(不課税) 企画行事 - 本部管理費(不課税) 0 0 Q Û 0 0 0 出 版 - 出版物仕入高 2)学会活性化 - 本部への繰入金支出 O 0 3)他会計への輸出額 Q 4)一般管理費 100,825 100,825 4,000 0 管理費 - アルバイト代(不課税) 管理費 - 会議費 4.000 25,410 25,410 0 管理費 - 会議費(飲食8%) 0 管理費 - 総会開催費 管理費 - 旅費交通費/国内 管理費 - 旅費交通費/海外(不課税) 11.172 0 11.172 46,800 46,800 管理費 - 通信費 430 430 0 田 (世界 一 加 (国 天 管理費 - 賞金・金券類(不課税) 管理費 - 賞金・金券類(不課税) 管理費 - 事務消耗品費 管理費 - 印刷製本費 管理費 - 会場費 管理費 - 事務機器賃借料 11,858 11,858 管理費 - 支払手数料 1,155 1,155 管理費 - 雑費(課税) q 0 管理費 - 雑費(不課税) 事業活動支出計 1) ~ 4) 169,665 169,665 0 事業活動収支差額 -92,330 0 Ⅱ 投資活動収支の部 1.投資活動収入 310,000 支部(分科会)事業基金取崩収入 310,000 投資活動収入合計 310,000 310,000 ō 2.投資活動支出 260,000 260,000 支部(分科会)事業基金繰入支出 投資活動支出計 投資活動収支差額 0 260,000 260,000 50,000 ብ 50,000 当期収支差額 -42,330 -42,330 0 0 前期繰越収支差額 72,571 72,571 30,241 3D,241 次期繰越収支差額

監査の結果,

相違ないことを確認しました.

監事:上森 武



#### 日本塑性加工学会中国・四国支部第 42 期事業計画

(2025年4月1日~2026年3月31日)

- 1. 総会<del>(4月または5月[岡山地区](</del>6月2日 Teams もしくは Zoom によるオンライン)
- 2. 幹事・商議員会 (2025 年度中に 2 回開催予定: 4月[オンライン], 12月[候補日 11 日もしくは 12 日])
- 3. 塑性加工研究会(<del>4月または 5</del>12月[<del>岡山</del>鳥取地区]) <del>総会</del>第2回支部講演会と同時開催 講演:1~2件を予定 参加予定人数:30名
- 4. 第2回支部講演会 (12月12日[鳥取])
- 5. 支部企画行事(たたら製鉄体験など)(詳細未定)
- 6. 岡山新材料技術融合フォーラム(後援)(未定[岡山])
- 7. 体験講座 第4回「金属材料の単軸引張試験」 (未定[岡山])

### 2025 年度予算編成方針

2024 年 12 月 13 日 一般社団法人 日本塑性加工学会 会長 柳本 潤

本学会の安定した運営のためにも、収益の維持と学会の活性化のバランスを十分に念頭に置い た活動を進めたい.

平成 29 年度(2017年度)以降,年度末(3月)に当該年度の一般会計のキャッシュが底をつき, キャッシュフローが 1000万円近く不足する状態は改善の兆しがみられている。しかしいまだに財 政はひっ迫し危機的状況である。そのために財政を健全化し、学会運営を安定させなくてはならない.すでに年度予算の見える化を進め、財務担当理事だけではなく、理事各位が常に財政を確認し、 注意喚起できるようにしている.財政健全化のための、各委員会、事務局の日頃からの努力に深く 感謝申し上げる.来年度も継続的に努力を進め、収支を黒字に改善する努力を続けていきたい.

個人正会員数の減少が続き、この最近3年間の平均では年間約100名強の減である.直近の2023年3月末では正会員2,168名が、2024年3月末現在2,122名になり、46名の減少となった。このように正会員の減少はやや減速の兆候が見られるが安心はできない。明らかに大学や高専における塑性加工に関連した講座や教員の数は減少しており、企業会員の年齢の上昇とも相まって正会員は減少する基調にある。一方で、2023年から講演会など行事が対面に戻り、コロナ前の2019年度と同等に、日本塑性加工学会会員としての活動を行い、講演会や各種行事への参加による利益を享受することが可能となったはずであるが、依然として会員数が減少していることは極めて深刻な状況である。このままの状況を座視すれば、今後10年を待たず正会員数が1,000名を切らないとも限らない。

2024年3月末の賛助会員数358名(口数417口)が以前より重い数字と感じられる.この学会に所属する意味,学会の魅力は何か,それを実現するための予算を,委員会ごとに真剣に考えてほしい.来年度だけで立て直せないことは,数年単位のうちの1年目という捉え方も結構である.

財務委員会での議論を受けて、会長方針を今までの日本塑性加工学会の活動の柱となっている 4つの目標, I. 学会活動の活性化とプレゼンス向上, II. 産学連携強化, III.人材育成, IV. 財政基盤強化, は堅持しつつ、この目標に一歩でも近づくために、以下の3カテゴリーの行動(3アクション)を実施したい.

- 研究成果の発表と研究の連絡
- 地域の特性を生かした連携研究活動
- 産学連携と学学連携

したがって支部,分科会の活性化は必須である.今年度 20%支給とした交付金の復活は,来年度 以後も進めたい.現在分科会資金の本部基金積立て分より,1600 万円の借入金がある.この一部 を返済する支出を来年度予算にも織り込み,この支出を含めて単年度黒字化を達成したい.

次年度の予算編成に当たっては,前年度比支出削減目標数字(%)は出してないが,可能な限りの支出削減に努力いただき,同時に重点のメリハリを付けた予算編成をお願いする.

なお、予算編成に当たっては、会議や行事の内容にふさわしい開催形式(対面、WEB、ハイブリッド)を前提として立案をお願いする.

1. 会員・運営 会員減への対策(新規賛助会員の減免,永年会員,シニア会員の会費,お試し入

会等),海外会員会費の見直し,若手会員入会への優遇策を立案してほしい. 具体的には,以下のことを実現できるような予算案としてほしい.

- ① シニア会員の退会を止める案の検討,
- ② 若手が学会活動をたよりにし知恵のよりどころとなる仕組みづくり,
- ③ 若手の入会を促進するためのインセンティヴの提案,
- ④ 今期スタートした会誌電子化での閲覧数向上,
- ⑤ 賛助会員向け JSTP OASSIS, 賛助会員・学生向けインターンシップ HP, などの継続,
- ⑥ SNS などを通した情報発信.

以上を具体的に進めるためには、所管する委員会での予算措置が必要である。定型的な業務の運営は、Web 会議の実施、Web 投票や審議の E-mail 化などによる効率化、経費削減をさらに進めてほしい。

事務局では事務仕事の見直しや効率化を引き続き進めつつ、11 月より派遣 1 名 (6 時間×3 日 / 週)の増員を行っているが、まだ業務負荷が高い状況にある.この課題の解消に向けて、事務の現場の声を聴きながら各理事も協力して検討してほしい.

- 2. 会誌・出版事業 学会誌の Web 化と郵送費の削減を,2023年4月より開始している. 今後も財政を改善しつつ会員の受益を損なわないよう,電子化への会員の理解と周知を進めてほしい. 出版事業に関しては,講演会論文集の DVD の販売継続と支部分科会などへの特別価格を設定し,DVD の有効活用に踏み切った. さらに広報してこの DVD の活用が進むよう努めてほしい. 昨年来のデジタル教育・広報コンテンツも計画を見直し,次年度分として予算化し,広報委員会とも協力して進めてほしい.
- 3. 講演会・企画行事 講演会は春季・連合講演会とも対面開催ができた。来年度実施の講演会については、地元の実行委員会とも密に協力しつつ活性化を推進してほしい。企画行事は対面でも良いし、例えば教育的な内容には一部 web 活用(質疑はライブ)も可とし、最新技術動向などは対面重視など、参加者にとって有益な方法を検討し実施する予算案としてほしい。さらに、講演会のテーマセッションをじっくり聞くなどの新規テーマ、分科会同士の共催や支部との共催、他の学協会との共催なども視野に入れて、それに必要な予算も検討してほしい。
- 4. 支部・分科会 昨年度につづき今 2024 年度末の決算は昨年同等が見込まれる。主に会誌電子化での経費削減が実現できたため、2024 年度は交付金 20%の支給を再開した。来年度の支部・分科会への交付金については、総額は 2024 年度と同程度としつつ、新配分式にて継続する。従来基準での交付金交付率は 50%であった。この金額への復帰には相当な時間を要することが見込まれる。各支部には運営に支障がないようにそれぞれの基金の取り崩し以外に、学会活性化経費への申請と優先的な採用で支部活動を支えることにする。分科会・研究委員会には、塑性加工の基幹プロセスを担い多くの賛助会員が参加する分科会(これを P 型分科会と称する)と、塑性加工の新規研究分野を切り拓くための分科会・研究委員会(R 型分科会)がある。R 型分科会のうち新設後に順調に運営できるまでの数年間、少人数で会費収入もない場合については、支部同様に学会活性化経費への申請と優先的な採用による支援が必要である。さらに機会をとらえて、ニーズ志向などの新規分野でのR型分科会・研究委員会の設立(ビルド)と、統廃合(スクラップ)を視野に入れ、効果的な資金運用を具体的に進める様に、理事会で検討する予定である。特にR 型分科会は、

NEDO/JST/JSPS などへの研究提案を、P 型研究会には、他学協会との連携企画、国際的な会議やワークショップ開催などの可能性も探ってほしい. なお、支部積立基金からの借入金の返済は2023年度に引き続き実施するとの前提で予算を検討してほしい.

- 5. 塑性加工戦略委員会・将来計画検討委員会・産学連携委員会・学会活性化委員会 分科会・研究委員会のロードマップを関連の行事や学会誌でも利用し、各研究分野の方向性や活動方針の外部へアピールすることに努めてほしい。また近未来に塑性加工を必要するものを見つけるヒントになるように、他学協会のロードマップなどの紹介や講演会、討論会などを企画委員会とも協力して、進めて欲しい。今年度はそのような一歩として他学協会・産学連携が再開できた。各分科会などのレベルでも活性化し、塑性加工技術と人材の循環促進を望む。塑性加工戦略委員会においては、JSTP-OASSIS、インターンシップ HP、サラダボウルミーティング(女性の会)の大幅な拡充、他学協会連携の経費等の予算を検討いただきたい。さらにR型分科会によるNEDO/JST/JSPSなどへの研究提案を促進するように、活動してもらいたい。
- **6. 広報活動** 常に、学会ホームページの分かりやすさや内容の充実について検討しているところではあるが、毎年に一つでも良いので、財政への負担が少ない範囲で YouTube 等の活用を積極的に実施し、塑性加工技術と学会の社会への PR 強化を実施して頂きたい. SNS での情報発信についても実施して頂きたい.
- 7. 国際交流 2023 年度より韓国塑性加工学会 KSTP との交流が再開した。かつて数年間 KSTP-JSTP で交流したようなことも参考に、2024 年も継続して交流を実施している。今後も継続をお願いする。これ以外にもアジア 4 地域(中国、台湾、韓国、日本)の塑性加工学会の連携や交流、ICTP2026 での贈賞、欧州(ESAFORM)との連携強化を通して、世界での日本塑性加工学会プレゼンス向上を推進するものとする。各分科会で予定されている国際的な会議やワークショップ開催が順調に進むように協力してほしい。
- 8. 助成活動 学会の研究活性化を通し、若手研究者・技術者の育成を推進していきたい.

以上

### 「令和7年度(第42期)第1回幹事‧商議員会」予算書

2025/2/8

支部·分科会·研究委員会名: 中国四国支部

開催日時 : 令和7年4月予定 会 場 : ピュアリティまきび 行 事 名 : 令和7年度(第42期)第1回幹事・商議員会

	収入の部	予算	備考		支出の部	予算	備考
参加	会員·賛助会員	0		講師	 講師講演料	0	
	学生会員	0		報酬	講師原稿料	0	
	非会員	0		H.11	講師旅費	0	
					源泉税額	0	
	参加費計	0			講師報酬計	0	
					幹事商議員旅費	47,000	
	会員	0		そ	会場費	12,000	ピュアリティまきび
親会費	非会員	0		の他	資料印刷代 	0	
費				経費	郵送料	0	
				貝	アルバイト代	0	
	懇親会費計	0			その他雑費	27,000	昼食25000+振込手数 料2000
参加	n費+懇親会費計(A)	0			その他経費計	86,000	
その	支部会計	0		本	本部管理費(小計A×10%)	0	
他収				部経	会誌掲載料	0	
入				費	本部経費計	0	
	その他収入計(B)	0			支出合計	86,000	
	収入合計(A+B)	0		収3	支差額(収入合計-支出合計)	-86,000	

### 「令和7年度(第42期)支部総会」予算書

2025/2/8

支部·分科会·研究委員会名: 中国四国支部

開催日時 : 令和7年4月予定 会 場 : ピュアリティまきび 行 事 名 : 令和7年度(第42期)支部総会

	収入の部	予算	備考		支出の部	予算	備考
参加	 会員·賛助会員	0		講師	 講師講演料	0	
	学生会員	0		報酬	講師原稿料	0	
	非会員	0			講師旅費	0	
					源泉税額	0	
	参加費計	0			講師報酬計	0	
					幹事商議員旅費	0	
懇	会員	0		そ	会場費	12,000	ピュアリティまきび
親会	会員  非会員	0		の他	資料印刷代	0	
費				経費	郵送料	0	
				賀	アルバイト代	0	
	懇親会費計	0			その他雑費	0	
参加	加費+懇親会費計(A)	0			その他経費計	12,000	
その	支部会計	0		本	本部管理費(小計A×10%)	0	
他				部経	会誌掲載料	0	
収入				費	本部経費計	0	
	その他収入計(B)	0			支出合計	12,000	
	収入合計(A+B)	0		収3	支差額(収入合計-支出合計)	-12,000	

### 「塑性加工研究会」予算書

2025/2/8

支部·分科会·研究委員会名: 中国四国支部

開催日時 : 令和7年4月予定 会 場 : ピュアリティまきび 行 事 名 : 塑性加工研究会

	収入の部	予算	備考		支出の部	予算	備考
参加	会員·賛助会員	0		講師	 講師講演料	20,000	
費	学生会員	0		報酬	講師原稿料	0	
	非会員	0		17.1	講師旅費	20,000	
					源泉税額	4,548	
	参加費計	0			講師報酬計	44,548	
					幹事商議員旅費	0	
懇	会員	0		そ	会場費	30,000	ピュアリティまきび (2h + 備品)
懇親会費	非会員	0		の他	資料印刷代	0	
費				経費	郵送料	0	
				負	アルバイト代		
	懇親会費計	0			その他雑費	1,000	振込手数料
参加	加費+懇親会費計(A)	0			その他経費計	31,000	
その	支部会計	0		本	本部管理費(小計A×10%)	0	
他収				部経	会誌掲載料	0	
入				費	本部経費計	0	
	その他収入計(B)	0			支出合計	75,548	
	収入合計(A+B)	0		収3	支差額(収入合計-支出合計)	-75,548	

### 「第5回体験講座「金属材料の単軸引張試験」」予算書

2025/2/8

支部·分科会·研究委員会名: 中国四国支部

未定 開催日時 :

不足 岡山理科大学 第5回体験講座「金属材料の単軸引張試験」 会 場 : 行 事 名 :

	収入の部	予算	備考		支出の部	予算	備考
参加	会員·賛助会員	28,000	2名	講師	 講師講演料	10,000	5,000円×2名
費	学生会員	6,000	2名	報酬	講師原稿料	0	
	非会員	0			講師旅費	0	
					源泉税額	1,136	
	参加費計	34,000			講師報酬計	11,136	
					幹事商議員旅費	0	
懇	会員	0		そ	会場費	0	
親会費	非会員	0		の他	資料印刷代	0	0
費				経費	郵送料	0	
				負	アルバイト代		8時間
	懇親会費計	0			その他雑費	10,000	消耗品(ひずみゲー ジなど), 振込手数料
参加	加費+懇親会費計(A)	34,000			その他経費計	18,000	
その	支部会計	0		本	本部管理費(小計A×10%)	3,400	
他収				部経	会誌掲載料	0	
入				費	本部経費計	3,400	
	その他収入計(B)	0			支出合計	32,536	
	収入合計(A+B)	34,000		収3	支差額(収入合計-支出合計)	1,464	

### 「第2回支部講演会」予算書

2025/2/8

支部·分科会·研究委員会名: 中国四国支部

開催日時 : 令和7年12月予定 会 場 : 鳥取大学 行 事 名 : 第2回支部講演会

	収入の部	予算	備考		支出の部	予算	備考
参加	 会員·賛助会員	0		講師	 講師講演料	0	
費	学生会員	0		報酬	講師原稿料	0	
	非会員	0		1471	講師旅費	0	
					源泉税額	0	
	参加費計	0			講師報酬計	0	
					学生旅費	100,000	
懇	会員	0		そ	会場費	0	
懇親会費	非会員	0		の他	資料印刷代	0	
費				経費	賞状·賞牌等	10,000	
				負	アルバイト代	6,000	3hr(3000円)×2名
	懇親会費計	0			その他雑費	2,000	振込手数料
参加	n費+懇親会費計(A)	0			その他経費計	118,000	
その	支部会計	0		本	本部管理費(小計A×10%)	0	
他収				部経	会誌掲載料	0	
入				費	本部経費計	0	
	その他収入計(B)	0			支出合計	118,000	
	収入合計(A+B)	0		収3	支差額(収入合計-支出合計)	-118,000	

### 「令和7年度(第42期)第2回幹事‧商議員会」予算書

2025/2/8

支部·分科会·研究委員会名: 中国四国支部

令和7年12月予定 開催日時 :

会 場 : オンライン 行 事 名 : 令和7年度(第42期)第2回幹事・商議員会

収入の部		予算	備考	支出の部		予算	備考
参加							
	会員·賛助会員	0		報酬	 講師講演料	0	
費	学生会員	0			講師原稿料	0	
	非会員	0			講師旅費	0	
					源泉税額	0	
	参加費計	0			講師報酬計	0	
					幹事商議員旅費	0	
懇	会員	0		7	会議費	0	
親会	会員 非会員	0			資料印刷代	0	
費				経	郵送料	0	
				費	アルバイト代	0	
	懇親会費計	0			その他雑費	0	
参加	n費+懇親会費計(A)	0			その他経費計	0	
その	支部会計	0		±17	本部管理費(小計A×10%)	0	
他					会誌掲載料	0	
収入				費	本部経費計	0	
	その他収入計(B)	0			支出合計	0	
	収入合計(A+B)	0		収3	支差額(収入合計-支出合計)	0	

### 「支部企画行事」予算書

2025/2/8

支部・分科会・研究委員会名:

開催日時 : 会 場 : 行 事 名 :

未定 未定 支部企画行事

収入の部		予算	備考	支出の部		予算	備考
参加							
	会員·賛助会員	100,000	5000円×20名	報酬	講師講演料	10,000	
費	学生会員	10,000	2000円×5名		講師原稿料	0	
	非会員	0			講師旅費	0	
					源泉税額	2,274	
	参加費計	110,000			講師報酬計	12,274	
					幹事商議員旅費	0	
懇	会員	0		そ	会場費	0	
親会費	非会員	0		の他	資料印刷代 	0	
費				経費	郵送料	0	
				貝	アルバイト代	0	
	懇親会費計	0			その他雑費	1,000	振込手数料
参加	加費+懇親会費計(A)	110,000			その他経費計	1,000	
その	支部会計	0		本	本部管理費(小計A×10%)	11,000	
他収入				部経	会誌掲載料	0	
				費	本部経費計	11,000	
	その他収入計(B)	0			支出合計	24,274	
	収入合計(A+B)	110,000		収3	支差額(収入合計-支出合計)	85,726	

### 収支予算書(支部・分科会・研究委員会)

2025年 4月 1日から2026年3月31日まで

中国・四国支部	から2026年3月31日			(単位:円)
科 目 I 事業活動収支の部	当期	前期(決算)	差異(当期-前期)	備考
1. 事業活動収入				
1)会費収入	<b>0</b> 0	0	<b>0</b> 0	
①正会員(国内) ②賛助会員	0		0	
2)事業収入	144,000	0	144,000	
④企画行事収入	144,000	0	144,000	
塑性加工研究会 第5回体験講座	0 34,000		0 34,000	
第2回支部講演会	04,000		04,000	
支部企画行事	110,000		110,000	
未使用5 未使用6	0		0	
未使用7	0		0	
未使用8	0		0	
未使用9 未使用10	0		0	
本部企画行事収益配分収入	0		0	
その他	0		0	
⑥出版事業収入 出版物収入	0	0	0	
その他	0		0	
3)他会計からの繰入額	109,123	77,301	31,822	
学会活性化基金助成収入	100 122	77.004	21 922	
本部交付金 会勢拡張報奨金	109,123 0	77,301	31,822 0	
5)寄付金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	64	0	
<b>6)維収入</b> 受取利息	<b>0</b> 0	34 34	<b>−34</b> −34	
雑収入	0		0	
事業活動収入計(A)	253,123	77,335	175,788	
2. 事業活動支出 1)事業費	235,958	73,005	162,953	
②広告事業	0		0	
④企画行事事業	235,958	73,005	162,953	
塑性加工研究会 第5回体験講座	75,548 29,136	39,023 0	36,525 29,136	
第2回支部講演会	118,000	33,982	84,018	
支部企画行事	13,274	0	13,274	
未使用5 未使用6	0		0	
未使用7	0		0	
未使用8	0		0	
未使用9 未使用10	0		0	
⑥出版事業	ő		ŏ	
⑨塑性加工技術振興事業基金支出 ○ 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0		0	
2)他会計への繰出額   会誌会告掲載料	<b>14,400</b> 0	0	<b>14,400</b> 0	
本部経理処理費	14,400		14,400	
3)一般管理費	98,000	96,660	1,340	
協時雇賃金 諸謝金	0	U	0	
会議費	25,000	25,410	-410	
総会開催費	12,000	11,172	828	
旅費交通費 通信運搬費	47,000 0	46,800	200 0	
賞状・賞牌等	0		0	
事務消耗品費	0		0	
印刷製本費 出版物仕入支出	0		0	
会場費	12,000	11,858	142	
関連行事費(懇親会費)	0		0	
事務機器賃借料 支払手数料	0 2,000	1,420	0 580	
雑費	0	0	0	
雑費 マ供藤	0		0	
予備費 事業活動支出計(B)	0 <b>348,358</b>	169,665	0 178,693	
事業活動収支差額(C)=(A)-(B)	-95,235	-92,330	-2,905	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入 特定預金取崩収入				
塑性加工技術振興事業基金取崩収入(支部等)	0	310,000	-310000	
投資活動収入計(D)	0	310,000	-310,000	
2. 投資活動支出 特定預金繰入支出				
塑性加工技術振興事業基金繰入支出(支部等)	0	260,000	-260000	
固定資産取得支出	0	,	0	
投資活動支出計(E) 投資活動収支差額(F)=(D)-(E)	0	260,000 50,000	-260,000 -50,000	
投資活動収支差額(F) = (D) - (E)	-95,235	-42,330	-50,000 -52,905	
前期繰越収支差額(H)	-233,486	72,571	-306,057	
次期繰越収支差額(I) = (G)+(H)	-328,721	30,241	-358,962	

### 第42期 日本塑性加工学会 中国・四国支部 幹事・商議員名簿

氏名	所属	幹事
赤井 誠	(株)プロテリアル 冶金研究所	
安部 重毅	広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター	
池本 裕二	Primetals Technologies Japan(株) 圧延機設計部	
岩本 剛	広島大学 大学院先進理工系科学研究科	
上森 武	岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域	監事
大木 順司	山口大学大学院 医学系研究科	
太田 高裕	広島工業大学 工学部 機械情報工学科	
小笠原 知義	JFEスチール(株) スチール研究所 圧延・加工プロセス研究部	本部企画委員
梶谷 純平	住友重機械工業(株) 産業機器事業部 プレス統括部	
片平 卓志	広島商船高等専門学校 電子制御工学科	休止
沓掛あすか	島根大学次世代たたら共創センター	
島田 聡子	マツダ(株) 技術研究所	
清水 一郎	岡山理科大学 工学部 機械システム工学科	
新宮 豊久	JFEスチール(株) スチール研究所 薄板加工技術研究部	
高橋 学	愛媛大学 工学部 機械工学科	
高橋 洋一	香川高等専門学校 機械工学科	会計幹事
多田 直哉	岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域	
陳 中春	鳥取大学 学術研究院 工学系部門	
寺野 元規	岡山理科大学 工学部 機械システム工学科	庶務幹事 企画幹事
長町 拓夫	広島工業大学 工学部 知能機械工学科	
日野 隆太郎	広島大学大学院 先進理工系科学研究科	
古元 秀昭	(元)広島国際学院大学 工学部 生産工学科	
松野 崇	鳥取大学 学術研究院 工学系部門	
水村 正昭	呉工業高等専門学校 機械工学科	
守本 芳樹	日本製鉄(株) 山口技術研究所 ステンレス製鋼・鋼材研究室 厚板・棒線研究課	監事 企画幹事
吉田 総仁	(株)CEM研究所	
吉村 英徳	香川大学 創造工学部 造形・メディアデザインコース	支部長